

# 皮膚トラブル改善のための入浴方法の見直し

正信会 水戸病院

共同研究者・発表者:黒川 健佑

## 【はじめに】

介護療養型医療病棟である当病棟は55床を有し、平均介護度4.7の患者様が入院されています。当病棟では皮膚トラブルや皮膚の乾燥がある患者様が多く見られ、着脱時のらくせつ等も激しく、毎日のケアだけではなくなかなか改善・予防に繋がっていないかと考えた。

## 【研究目的】

皮膚トラブルの予防・改善ができる。

## 【研究方法】

### ・期間

平成25年8月～平成25年12月

### ・対象者

特に乾燥の激しい患者様数名

### ・方法

\*入浴方法の見直し

\*入浴後のケアの統一

## 【結果】

乾燥している原因として入浴時の石鹼の使い過ぎ、軟膏塗布のタイミングと徹底をあげた。

入浴方法：週2回の入浴のうち1回は全身に石鹼を使用する従来の入浴方法、もう1回は汚れやすい部位のみ石鹼を使用し、入浴直後に軟膏を塗布する入浴方法に変更。

軟膏塗布が必要な患者様の表を作成し、ネームカードにも軟膏塗布がわかる様に印をつけ、スタッフ間の統一を図る。

特定の患者様の実施前後の皮膚の状態を写真で撮影し、比べることで、皮膚トラブルが改善されていることがわかった。

## 【考察】

入浴方法を変更し、入浴時間に余裕が出来たことで、患者様と関わる時間が持てるようになり、皮膚の観察が以前より出来る様になった。

軟膏塗布も徹底する事が出来たことで、以前より皮膚トラブルも改善されているように思われる。又、スタッフ全員で取り組むことで、スタッフ一人一人の皮膚トラブルに対する意識の向上にも繋がったと考える。

## 【おわりに】

以前に比べて改善はしてきたが、まだ皮膚トラブルがなくなったわけではない。今後、個人にあった対応や早期予防が出来る様に努力と見直しが必要ではないかと考える。

今回の取り組みにより、家族の方にも協力をお願いした。その際にご家族の方へ患者様の状況を報告する事も出来、家族との信頼関係も深まり、感謝の言葉を頂くことが出来た。

『ありがとうございます』この言葉がスタッフの励みとなっている。これからも患者様、ご家族様に喜んで頂けるケアを行っていくと共に、スタッフ一人一人のケアの質の向上へと繋げて行きたい。

サークル名:スキンバスターズ

テーマ:皮膚トラブル改善の為の入浴方法の見直し

メンバー

森田・稻永・黒川

スタッフ一同

## はじめに

- 皮膚トラブルや皮膚の乾燥がある患者様が多い。
- 毎日のケアだけではなくなかなか改善が見られない。

## そこで

ケアの見直しと業務改善が必要では！？  
と考えた。

## 取り組み期間

平成25年8月

から

平成25年12月

## 状況分析・実施内容

### 問題点は？

- 適切な入浴方法は出来ているか？
- 入浴後のケアが出来ない。
- 入浴後のケアが統一できていない。
- 入浴介助に時間がかかり過ぎている。

保湿するなら  
入浴直後  
でしょ！



トラブルを  
起こしてい  
るのでは？

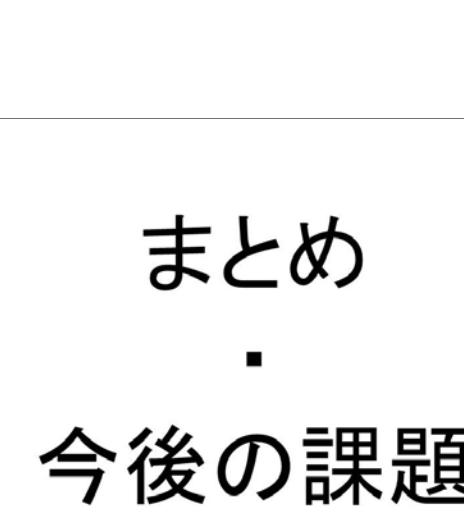
週2回  
石鹼を使用し  
全身を洗う

週1回  
石鹼で全身を  
洗う

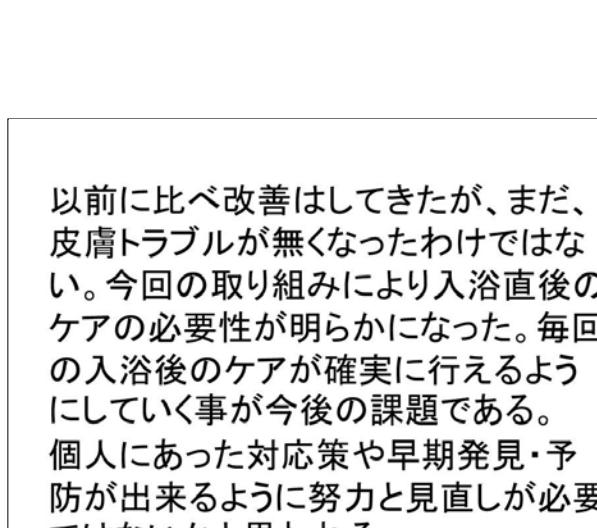
週1回  
必要な所だけ  
石鹼を使用

皮膚の負担を軽減

軟膏、保湿剤が必要な人の表を作成

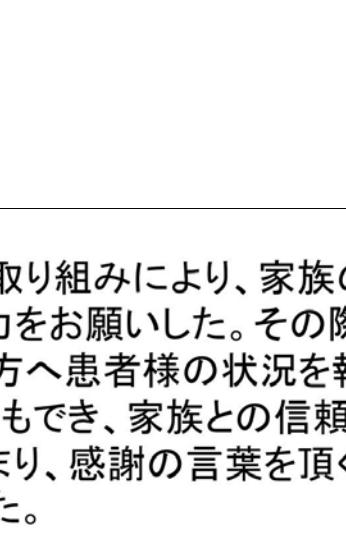


ネームガードにも軟膏塗布の印をつける

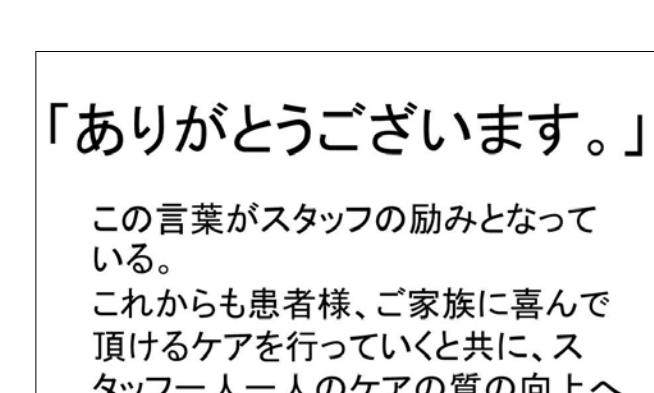


約15～20分の短縮

患者様の  
ケアの時間に活用



入浴直後軟膏を塗布し服を着る



改善！！

必要な箇所以外で  
石鹼を使用しない事で  
以前に比べ、入浴時間の  
短縮にも繋がった。

## 入浴時間チェック表

日付	開始	終了	差分
9/6	10:00	11:10	1.10
12/18	18:20	19:22	1.02
13/18	18:20	19:10	1.10
19/18	18:28	19:10	1.02
20/18	17:50	18:10	1.20
26/18	14:20	15:10	1.10
27/18	14:00	15:10	1.10
1/2	14:40	15:55	1.15
3/18	14:30	15:15	1.45
9/18	16:30	17:23	1.53
10/18	9:20	10:41	1.20
17/18	9:20	10:50	1.25
22/18	14:30	16:10	1.40
23/18	14:25	16:10	1.45
27/18	14:20	15:40	1.20
9/25	14:30	15:23	1.53
7/25	9:30	11:13	1.40
12/25	14:35	16:00	1.45
14/25	9:15	11:00	1.45

## 結果

必要な箇所以外で  
石鹼を使用しない事で  
以前に比べ、入浴時間の  
短縮にも繋がった。

## スタッフの意識の向上へ繋がった！



この人には  
どんな  
皮膚ケアが  
必要かなあ？

## まとめ

## 今後の課題

今回の取り組みにより、家族の方  
にも協力をお願いした。その際、ご  
家族の方へ患者様の状況を報告  
することもでき、家族との信頼関  
係も深まり、感謝の言葉を頂く事  
が出来た。

以前に比べ改善はしてきたが、まだ、  
皮膚トラブルが無くなったわけではない。  
今回の取り組みにより入浴直後の  
ケアの必要性が明らかになった。毎回  
の入浴後のケアが確実に行えるよう  
にしていく事が今後の課題である。

個人にあった対応策や早期発見・予  
防が出来るように努力と見直しが必要  
ではないかと思われる。

## 考察

## ご清聴 ありがとうございました。